

福音の園だより

【第十号 二〇〇五年十月十日発行】

350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎ 049・230・1111

Fax 049・230・1112

自らを客観視できる人、できない人

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳

先日、見学来園下さった方の事情は深刻であった。認知症の母を父が二四時間介護している。ところが、時折父が思い余って母に暴力を振るっていると言っている。去る二月十二日、石川県下のグループホームにおいて利用者が死去されるという痛ましい事件が発生しました。事件後、介護現場の様子を泊り込んで取材した記事を掲載した新聞を切り抜いて、面会時「もうご覧になりましたか」と利用者ご家族が持参下さいました。私には「福音の園では大丈夫ですよネ！」と念を押されているように思いました。翌三月、埼玉県主催による緊急研修会が召集され、事件の検証と再発防止に向けた職員研修のあり方について学びました。

私は一年間、「認知症対応型共同生活介護施設」におけるスタッフ像を模索してまいりました。認知症利用者者に適切に対応できる介護従事者によってのみ成り立つグループホーム運営とは何か。一年間の現場実務経験を通して見えてきた一点を記します。

認知症利用者者に対応できる望ましい介護従事者とは、「自分自身を客観視できる人」だと思います。前述

の特集記事の中に、勤務中繰り返される「特異行動」で頭に来てしまった時、振り上げたいこぶしを二つ折りした座布団をたたいて解消しているという現場スタッフの声が紹介されていました。当ホームでも夜間繰り返される奇声にイライラし、利用者に対して段々無口になっていく自分の姿が分かれると打ち明けてくれたスタッフがいました。刻一刻と変化していく姿を客観視できるのは、もう一人の自分が脇にいて、「お前大丈夫か！」と冷静に観察できているのです。

反対に、心配な介護従事者とは「自分自身を客観視できない人」です。「私は手を振り上げたりはしません」「そんな風に見られているなんて心外です」と言う人ほどかえって心配です。重度認知症のために長年連れ添った夫や妻でさえ、血のつながった親子でさえ、声を荒げたり、手を出したりしてしまう深刻さを思うにつれ、他人の自分が家族の愛よりもさらに大きな愛で冷静沈着に対応できるという保障は何処にもない。「私は大丈夫です」という介護従事者ほど傲慢だと言えないだろうか。事件を起こした職員は真面目でよく働く人だったと言う。それなのに、深夜対応中「特異行動」に変化していく自らの姿を客観視できず、つい自分自身を見失った果てに発生した事件でした。

自らを客観視できる人かそうでない人かは、キリスト教精神のホーム運営における、介護従事者がキリスト信者であるかそうでないかとは、単純には図式化できない異なる視点のような感触がします。いまだ相応しい言葉が見つからず表現できないもどかしさがあります。この点に関してはさらに現場実務経験を積みながら思索しなければならぬと思っています。次の一年に向け、さらに掘り下げていきたいと思えます。一年間を振り返った、この文章に対する皆様のご感想やご意見、ご批判をお待ちしております。

ご家族の声

透き通ってくる妻を感じて

自宅での老々介護の中で、私が風邪で寝込んでいて妻にはそれが理解できず「お父さん散歩に行きましよう」とせがまれて、ふらふらしながら散歩した事など大変なことが色々ありました。三年以上の介護の末、私も妻も共倒れになるギリギリの限界で福音の園さんとの出会いがありました。最近になってホームの方々の優しい介護のお陰で妻の顔が輝いて来ています。そして段々と透き通って来ているように感じます。妻が私に一生懸命何かを語りかけます。その言葉は殆んど意味がわからない事が多い。でもこちらも一生懸命聞いてあげる、「そうだね」と答えてあげる。それが彼女の心に喜びと安心感を与える事になります。

またふつと思うことは彼女の語っている相手は、若しかすると私ではなく、もつと大きな自然、例えば鳥の声、美しい花、木々をわたる風、夕日の光等を相手に語りかけているのではないかと感ずることです。それは彼女がその長い人生のしがらみから解放されて、人間が本来持たなくてはならない豊かな感性が彼女の中によみがえって来て自然に溶け込み、本来の人間らしい生きるとはこういう事かなと思えて来るのです。この良き環境を備えて下さるホーム長（夫妻、スタッフの方々に心からの感謝です。 (M・O)

..... 開園1周年記念感謝会

十月二日(土)、十時半〜十一時四十分

ミニコンサート「トーンチャイム・魅惑の調べ」

ゲスト「ベル・ファンム」の皆様(7名)

ミニ講演「川越市における介護サービス」(仮題)

ゲスト 川越市介護保険課長・荻原秀介様